資料No.1

令和 ２年１１月 １９日
市民病院事務局　総務課

令和元年度高岡市高岡市民病院事業会計決算の概要

１ 患者数の状況

項目			令和元年度	平成30年度	対前年度増減	
					増　減	率 (%)
患者数	入院	延べ患者数	108,378 人	114,383 人	▲ 6,005	▲ 5.2
		診療実日数	366 日	365 日	1	0.3
		一日平均患者数	296.1 人	313.4 人	▲ 17.3	▲ 5.5
	外来	延べ患者数	192,641 人	196,516 人	▲ 3,875	▲ 2.0
		診療実日数	240 日	244 日	▲ 4	▲ 1.6
		一日平均患者数	802.7 人	805.4 人	▲ 2.7	▲ 0.3
	計		301,019 人	310,899 人	▲ 9,880	▲ 3.2
病床利用率（401床）			73.8 %	78.1 %	▲ 4.3	ﾎﾟｲﾝﾄ
平均在院日数			13.1 日	13.4 日	▲ 0.3	日
実入院患者数			7,671 人	7,963 人	▲ 292	人

2　収　益　的　収　支　の　状　況

（単位：千円）

区分	年度	令和元年度 決算額(a)	平成30年度 決算額(b)	増減 金額(a-b)	増減 率(%)	備考（増減理由の主なもの）
経常収益	医業収益(Ⅰ)	7,944,356	8,261,182	▲ 316,826	▲ 3.8	
	入院収益	5,563,396	5,789,612	▲ 226,216	▲ 3.9	・入院単価の増　717円 ・延入院患者の減　▲6,005人
	外来収益	2,088,502	2,181,711	▲ 93,209	▲ 4.3	・外来単価の減　▲261円 ・延外来患者の減　▲3,875人
	その他医業収益	292,458	289,859	2,599	0.9	・公衆衛生活動収益、医療相談収益の減、その他医業収益（医療材料）の増
	医業外収益	922,648	919,649	2,999	0.3	
	受取利息及び配当金	0	0	0	－	
	補助金	881,851	873,153	8,698	1.0	
	長期前受金戻入	14,850	15,282	▲ 432	▲ 2.8	
	その他医業外収益	25,947	31,214	▲ 5,267	▲ 16.9	
	計　(A)	8,867,004	9,180,831	▲ 313,827	▲ 3.4	
経常費用	医業費用(Ⅱ)	8,348,114	8,510,989	▲ 162,875	▲ 1.9	
	給与費	4,687,726	4,714,216	▲ 26,490	▲ 0.6	・医師給、臨時医師賃金、法定福利費、退職給付費の減 ・看護師給の増
	材料費	1,791,388	1,929,629	▲ 138,241	▲ 7.2	・薬品費の減 ・価格交渉や共同購入化による診療材料費の減
	経　費	1,309,718	1,294,608	15,110	1.2	・燃料費・光熱水費、修繕費の減 ・委託料の増
	減価償却費	533,121	500,752	32,369	6.5	・器械備品に係る減価償却費の増
	資産減耗費	4,539	47,430	▲ 42,891	▲ 90.4	・固定資産除却に係る資産減耗費の減
	研究研修費	21,622	24,354	▲ 2,732	▲ 11.2	
	医業外費用	512,869	526,151	▲ 13,282	▲ 2.5	
	支払利息	175,451	191,667	▲ 16,216	▲ 8.5	・償還利子の減
	その他医業外費用	337,418	334,484	2,934	0.9	
	計　(B)	8,860,983	9,037,140	▲ 176,157	▲ 1.9	
経常損益(C) (A)－(B)＝(C)		6,021	143,691	▲ 137,670	▲ 95.8	
医業損益（Ⅰ-Ⅱ）		▲ 403,758	▲ 249,807	▲ 153,951	▲ 61.6	
	特別利益(D)	0	0	0	－	
	特別損失(E)	586	0	586	皆増	・土地の売却に係る固定資産売却損
特別損益 (D)-(E)＝(F)		▲ 586	0	▲ 586	－	
減価償却費等引当前収支		559,639	707,287	▲ 147,648	▲ 20.9	
総収益　(A)+(D)		8,867,004	9,180,831	▲ 313,827	▲ 3.4	
総費用　(B)+(E)		8,861,569	9,037,140	▲ 175,571	▲ 1.9	
純損益　(C)+(F)		5,435	143,691	▲ 138,256	▲ 96.2	

3　資本的収支の状況

（単位：千円）

区分	年度	令和元年度 決算額(a)	平成30年度 決算額(b)	増減 金額(a-b)	増減 率(%)	備考（増減理由の主なもの）
資本的収入	企業債	468,300	699,800	▲ 231,500	▲ 33.1	
	医療器械及び備品購入費	368,500	674,700	▲ 306,200	▲ 45.4	
	施設改良費	99,800	25,100	74,700	297.6	
	出資金	105,096	197,849	▲ 92,753	▲ 46.9	
	企業債償還元金	102,596	195,349	▲ 92,753	▲ 47.5	企業債償還元金の2/3(H14以前許可分)又は1/2(H15以降許可分)。
	医療機械購入費	2,500	2,500	0	－	
	固定資産売却代金	3,582	1,198	2,384	199.0	土地の売却代金及び医師住宅の解約に伴う敷金戻入の増加
	補助金	0	0	0	－	
	計　(A)	576,978	898,847	▲ 321,869	▲ 35.8	
	うち翌年度繰越財源の充当額　(B)	0	0	0	―	
資本的支出	建設改良費	520,307	759,229	▲ 238,922	▲ 31.5	
	医療器械及び備品購入費	403,498	705,969	▲ 302,471	▲ 42.8	内視鏡手術支援ロボットシステム、他医療器械導入
	施設改良費	116,809	53,260	63,549	119.3	空調機器更新工事、放射線監視装置更新工事、2F照明LED化改修工事
	企業債償還金	1,116,476	1,092,600	23,876	2.2	
	投資	96	25	71	284.0	
	住宅敷金	96	25	71	284.0	医師住宅敷金の支払額の増加
	計　(C)	1,636,879	1,851,854	▲ 214,975	▲ 11.6	
資本的収支差引額 [(A)-(B)]-(C) =(D)		▲ 1,059,901	▲ 953,007	▲ 106,894	▲ 11.2	
前年度繰越財源充当額　(E)		0	0	0	―	
再差引額　(F)		▲ 1,059,901	▲ 953,007	▲ 106,894	▲ 11.2	
	消費税資本的収支調整額	0	1,149	▲ 1,149	皆減	
	損益勘定留保資金	1,059,901	951,858	108,043	11.4	

※　資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金（減価償却費等）で補填する。